

6月24日

平成29年度鹿児島市男女共同参画週間フォーラム
草食男子も悪くない～自分をすり減らさない生き方～

「非寛容」「自己責任」社会から、
「お互い様」社会に。

6月23日から29日までの男女共同参画週間に合わせて、サンエールかごしまで男女共同参画週間フォーラムが開催され、獨協大学経済学部特任教授でコラムニストの深澤真紀さんが「草食男子も悪くない～自分をすり減らさない生き方」をテーマに講演しました。

2006年に「草食男子」を命名した深澤さん。そもそも「草食男子」とは、いまどきの男性を否定する言葉ではなく、自分をすり減らさず、男らしさや女らしさにこだわらない新しい価値観を持った若い男性たちへの褒め言葉だったといいます。「いまの若者はしっかり者が多く、見栄消費、見栄恋愛、見栄就職をしない」と指摘。未婚化、少子化の原因は、草食男子や働く女性にあるのではなく、景気の後退や非正規雇用の増加による「お金の若者離れ」にあるのだと語りました。また、日本では若者の貧困

率が上がっているのに対して、若者の犯罪は減っているというデータを紹介。さらに、若者の死因の1位は自殺であり、日本は若者にとって厳しい社会であることを強調しました。

そのうえで「今の日本は最悪だと言っても何も生まれません。若者を信じて、彼らに頼ることが自分たちのためになる」と提案。これからの長寿化時代を生き抜くためには、自分をすり減らさない生き方が大切だと語り、「輝かなくていい。逃げてもいい。機嫌良く生きればいい。それぞれが居場所と出番を持てる社会にしよう」と締めくくりました。



講師の深澤真紀さん

8月2日

男女共同参画セミナー（入門編）
第5回 しゃべくりカフェ
～男女共同参画社会っていい♡～



男女共同参画セミナー「しゃべくりカフェ」がサンエールかごしまで男女共同参画推進ボランティアグループ「さんかくしかく座」の協力により開催されました。

参加者は幅広い年齢層にわたり、1グループ5～6名に分かれ、それぞれの立場から男女共同参画について現在の問題点や変化してきていることを話し合いました。それぞれが抱える悩みや日常生活で感じるモヤモヤなどを率直に口にし、会話が途切れることなく終始盛り上がりを見せました。最後に「オフィスピュア」代表のたもつゆかりさんの講評により、参加者一人一人が男女共同参画社会についてや、自分らしく生きることへの理解を深めました。

9月6日

男性のチャレンジ支援セミナー
自分とチームの力を最大限に引き出す人になる！
ファシリテーター入門講座

男性のチャレンジ支援セミナーとしてファシリテーター入門講座（全3回）が開催されました。

講師は「合同会社むすび」パートナーCEOの石川世太さん。第1回目は、グループによる活動が円滑に行われるように支援する「調整・促進役」を意味するファシリテーターについて専門的な知識や取組み方をはじめ、自分自身の気付きや相手にとって話しやすい姿勢・態度を学習しました。普段とは違う独特の手法に最初は戸惑いも見られましたが、終盤には積極的に発言するまでになり、講座は大いに盛り上がりました。

「職場やPTA、町内会などさまざまな場面で日々行われる会議（話し合い）をスムーズに進められる自信がついた」などの感想があり、充実した学びの時間となりました。



グループワークトレーニング
(GWT)かごしま会

様々なコミュニケーションを楽しく学ぶ

楽しく学習する「楽習」をモットーに、「伝える」「聴く」「協働する」「リーダーシップをとる」など、様々なコミュニケーションについて学び合っています。

メッセージ

グループワークトレーニングは、人間関係を円滑に進めるための潤滑油になりうるメソッドです。学校、会社、地域など、私たちは様々なグループに所属して暮らしています。その中で、他者とのコミュニケーションに行き詰まることはありませんか。でも、それらはちょっとした行き違いや誤解、思いこみによることも多いのです。グループワークトレーニングをすることによって、自分の思い込みにはっきりとしたり、思わぬ長所に気付かされることがあります。私達は、そんな気付きをたくさんの人に体験してほしいと願っています。

主な活動内容

隔月での会員向け楽習会と、年間4回、一般公募のGWT体験会を行っています。また、依頼があれば伺ってGWTを提供しています。毎回皆で笑いながら人間関係を磨いています。



活動の様子はFacebookでご覧になれます



<https://www.facebook.com/gwt0909kagoshima/>

男女共同参画への思い Think of to Gender Equality

代表
村山 百夏さん
むらやま ひか

自他の理解を深めることで、「私らしさ」「あなたらしさ」に気付くことができます。それぞれが自分の良さを生かして生き生きと参画

できるよう、自己肯定感や他者受容の向上に寄与したいと思います。

たつ コミュ達ゼミ ～コミュニケーションの達人になろう～

「自分らしい」コミュニケーションを考える

人と人との関わりをより円滑に、充実したものにするための「コミュニケーション」を対話やワークを通じて、体験的に学び合い、実践し、参加者相互のコミュニケーションへの理解を深める活動をしています。「話す」ことも「聞く」ことも、毎日誰でもやっていることなのに「難しい」と感じるのはどうしてなんだろう？もっとコミュニケーションがうまくできたら、意見の食い違いで傷つくことなく、人間関係もスムーズになるのでは？



そんな思いから、身近な経験をもとに、誰でも簡単に、心地よいコミュニケーションを取ることをテーマに学びの場を創りました。

メッセージ

自分やほかの参加者の経験から、『自分にとっての心地よいコミュニケーション』に気づき、学び合います。特別な『なにか』ではない、等身大の自分らしいコミュニケーションについて一緒に考えてみませんか。

主な活動内容

意見交換会、ワールドカフェ、ワークショップ、勉強会、専門家によるセミナーなど



男女共同参画への思い Think of to Gender Equality

代表
堀 美幸さん
ほり みゆき

男女の違い、年齢の違い、環境、個人の特性、周りを見渡すと実は「違い」ばかり。そんな違いを良し悪しや正しい正しくないで評価、判断するのではなく、互いの個性を理解し、自分も相手も同じように尊重することで、ひとりひとり生き生きと自分らしさを活かし合える社会となることを願っています。互いの違いを知り、理解するためにコミュニケーションはとても重要なもの。そんなコミュニケーションについて、自身の体験、身近なひとの意見など自分の事としてとらえ、「等身大」の自分らしいコミュニケーションについて、考えていくことが大切だと感じています。